

# 第5章

こども・若者アンケート調査



## 第1節 こども・若者アンケート調査の概要

計画の策定にあたり、こども・若者の暮らしの現状やニーズを把握するとともに、こども・若者の意見を聴取するため、小中学生アンケート調査、若者アンケート調査を実施しました。

### 1. 調査の目的

本計画を策定するにあたり、小中学生の日頃の生活状況、ニーズ等を把握するため、小中学生アンケート調査を実施しました。

また、18歳から20歳の若者を対象としたアンケート調査は、若者の市への満足度や、若者のニーズ等を把握することにより、ライフステージの転換期を迎える若者の自分らしい生き方や将来に対する思いや考えを聴取し、こども・若者施策に反映することを目的として実施しました。

### 2. 調査の概要

| 調査種別  | 小学生調査   | 中学生調査   | 若者調査<br>令和6年11月末時点回答結果 |
|-------|---------|---------|------------------------|
| 調査対象  | 小学4年生   | 中学1年生   | 18歳から20歳の若者            |
| 抽出方法  | 全数調査 ※1 | 全数調査 ※1 | 全数調査                   |
| 調査方法  | Web調査   | Web調査   | Web調査                  |
| 調査時期  | 令和6年2月  | 令和6年2月  | 令和6年10月～<br>令和7年2月     |
| 調査地域  | 和光市立小学校 | 和光市立中学校 | 和光市全域                  |
| 配布数   | 759     | 640     | 1,926                  |
| 有効回収数 | 561     | 511     | 1,591 ※2               |
| 有効回収率 | 73.9%   | 79.8%   | 82.6% ※2               |

※1 小中学生については市内学校在学児童・生徒を対象。

※2 令和6年11月末時点での数値。



## 第2節 こども・若者アンケート調査の分析

### 1. 小中学生調査

#### アンケート結果の見方

- 比率は全て百分率（％）で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出しています。したがって、合計が100％を上下する場合があります。
- 基数となるべき実数は“n＝〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100％として算出しています。
- グラフや図表のタイトルに【複数回答】とあるものは、1人の回答者が2つ以上の回答を出しても良い設問の回答結果です。したがって、各回答の合計比率は100％を超える場合があります。

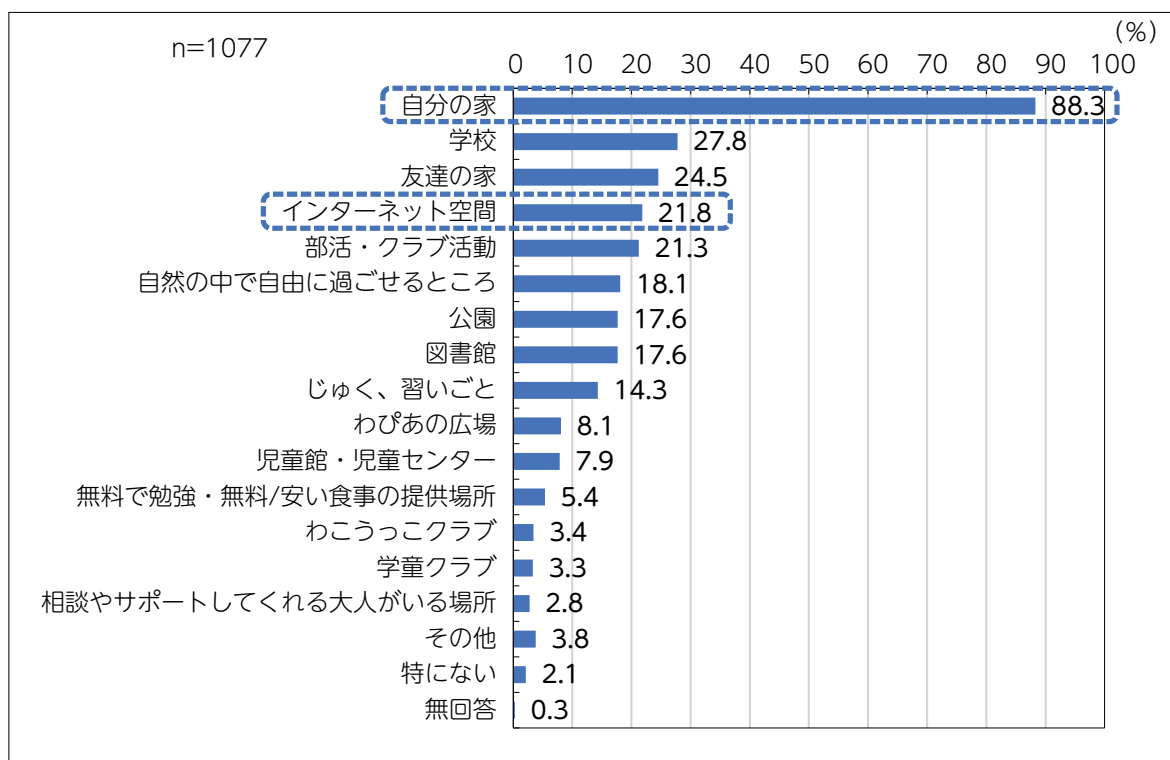
#### (1) 居場所の多様化

アンケート調査結果では、**居心地が良い、安心できる、ここに居たい、と感じる場所**の設問に対し、最も選ばれたのは「自分の家」（88.3％）ですが、21.8％が「インターネット空間」を選ぶ等、こどもの居場所が多様化しています。

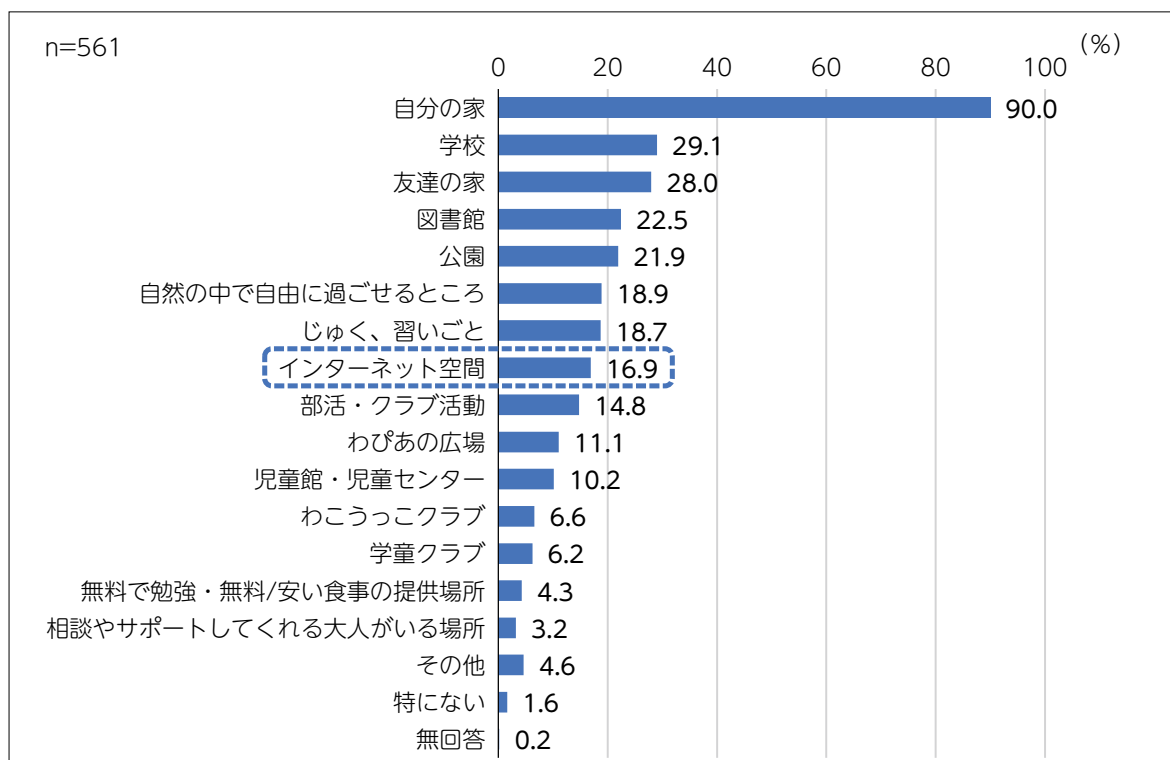
遊び等で利用したい場所としても、屋内を望む傾向が強くなっています。

小学生、中学生別にみると、「インターネット空間」を選ぶ割合が小学生で16.9％、中学生で27.0％となっており、中学生になると「インターネット空間」を居場所とする割合が10.1ポイント増加します。

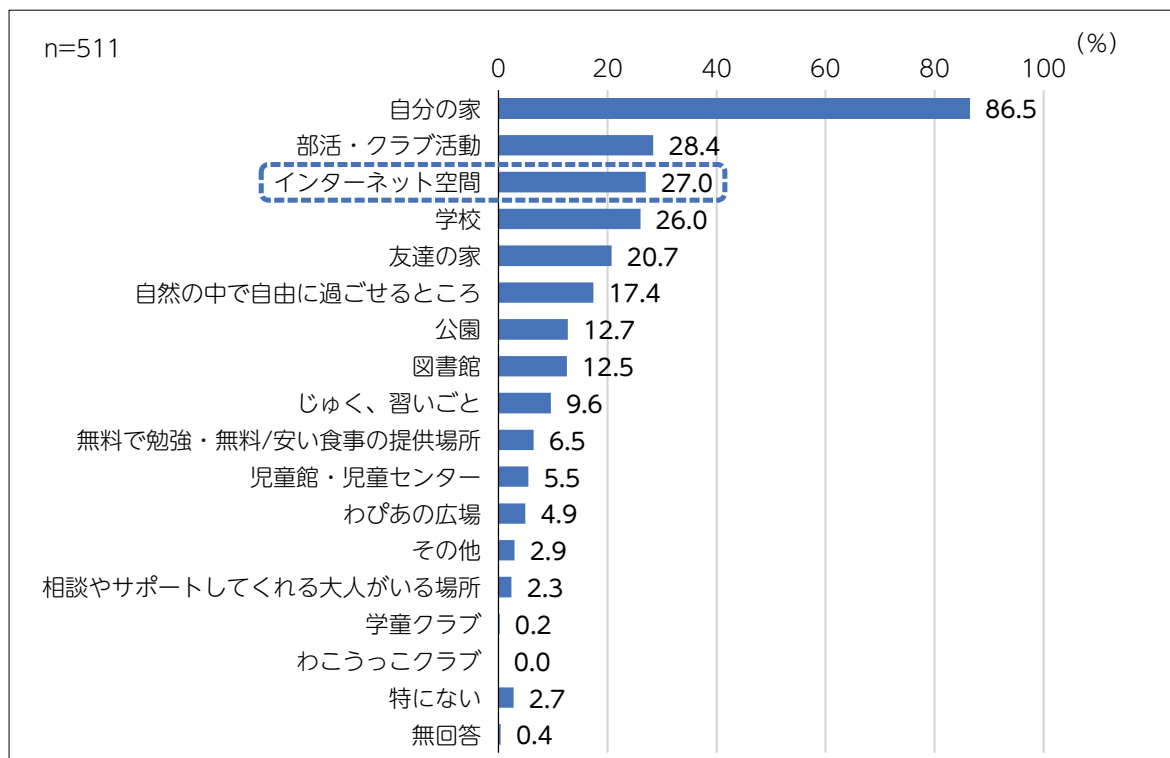
#### ■居心地が良い、安心できる、ここに居たい、と感じる場所【複数回答】■



### ■小学生：居心地が良い、安心できる、ここに居たい、と感じる場所【複数回答】■



### ■中学生：居心地が良い、安心できる、ここに居たい、と感じる場所【複数回答】■

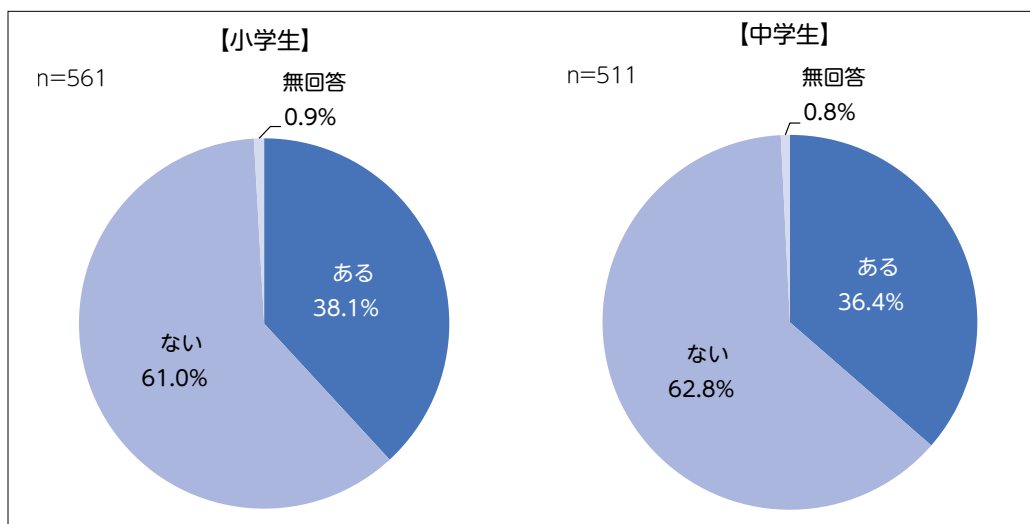




## (2) さびしいと思うことがあるか

「ある」と回答した割合が小学生で38.1%、中学生で36.4%となっており、3人に1人がさびしいと思うことが「ある」と回答しています。

### ■さびしいと思うことがあるか■



## (3) スマートフォンの普及

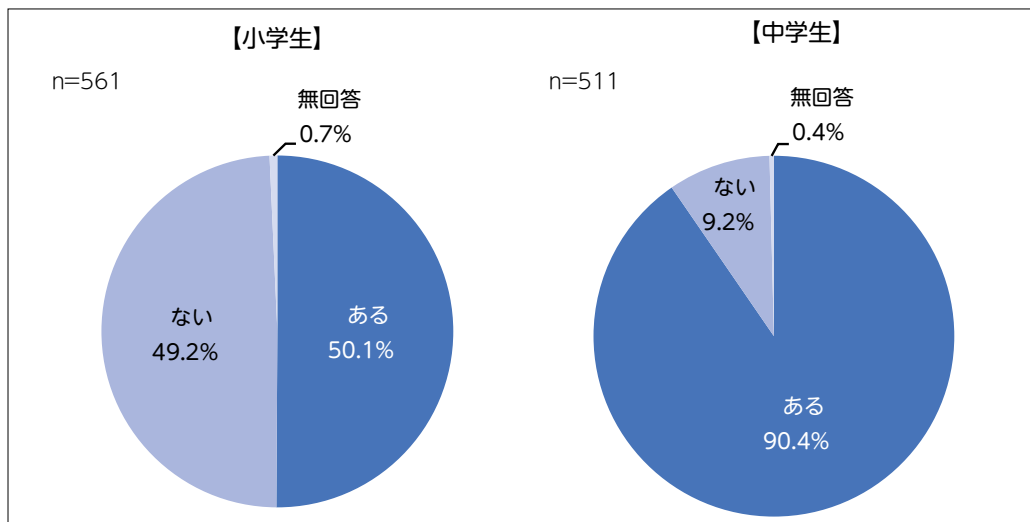
スマートフォンが普及し、今やインフラともいえる状況になっています。

アンケート調査結果によると、自分専用のスマートフォンを所有していると回答した割合が、小学4年生で50.1%、中学1年生で90.4%となっています。

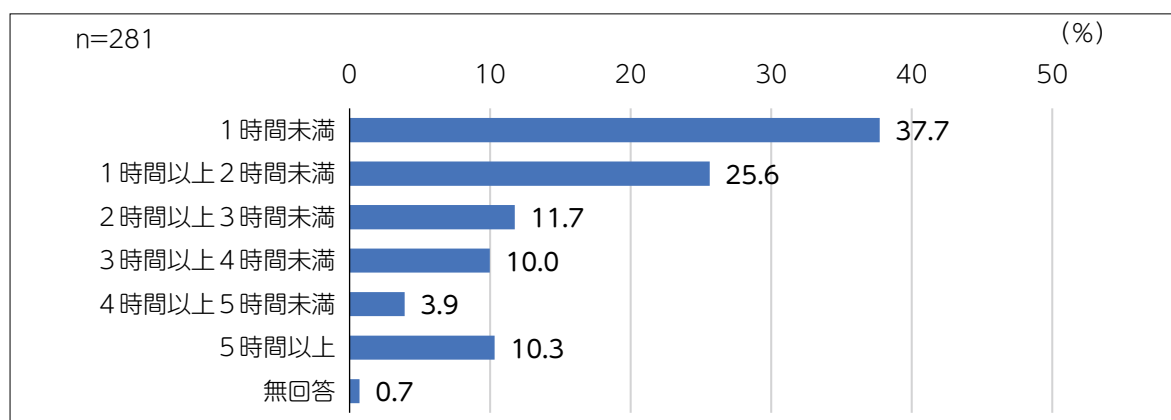
利用時間については、小学生は1時間未満が最も多く、中学生は1時間以上2時間未満が最も多くなっています。

また、インターネット上の顔の見えないコミュニケーションにより、意図しないトラブルに巻き込まれたり、悪意をもった者からの接触により犯罪に巻き込まれたりする危険もあります。

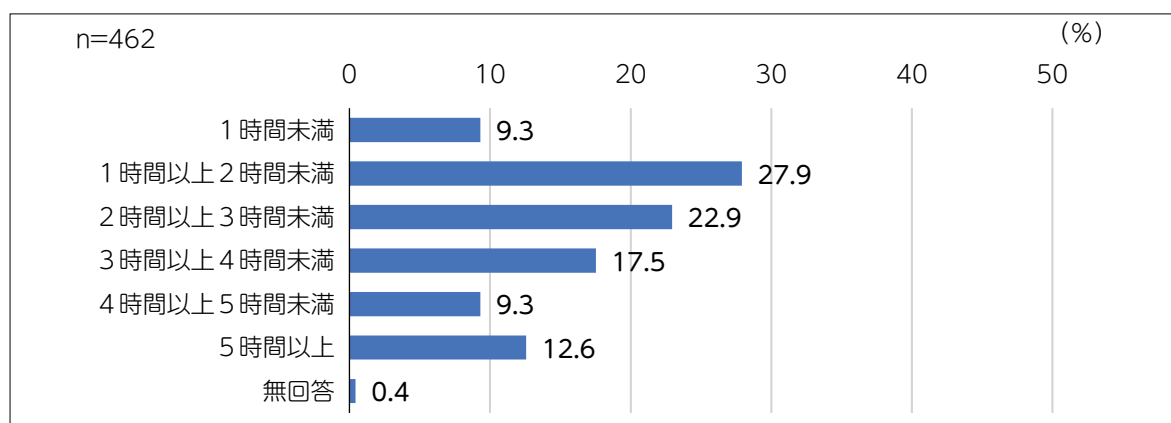
### ■専用のスマートフォンはあるか■



■小学生：スマートフォンの使用時間 / 日■



■中学生：スマートフォンの使用時間 / 日■





#### (4) スマートフォンの使用時間と就寝時間の関係

小中学生の「就寝時間」についてクロス集計でみると、小学生、中学生共に1日あたりのスマートフォンの使用時間が長い人ほど、就寝時間が遅くなっており、スマートフォンの使用時間と就寝時間には相関関係がみられます。

#### ■ (クロス集計表) 小学生：スマートフォンの使用時間×就寝時間 ■

(人)

|                  |                | 合計            | 就寝時間        |              |              |             |            |            |           |
|------------------|----------------|---------------|-------------|--------------|--------------|-------------|------------|------------|-----------|
|                  |                |               | 午後9時前       | 午後9時台        | 午後10時台       | 午後11時台      | 午前0時台      | 午前1時台      | 午前2時以降    |
| 全体               |                | 561<br>100.0% | 65<br>11.6% | 235<br>41.9% | 178<br>31.7% | 55<br>9.8%  | 15<br>2.7% | 9<br>1.6%  | 2<br>0.4% |
| スマートフォンの使用時間 / 日 | 1時間未満          | 106<br>100.0% | 11<br>10.4% | 48<br>45.3%  | 30<br>28.3%  | 11<br>10.4% | 3<br>2.8%  | 2<br>1.9%  | 0<br>0.0% |
|                  | 1時間以上<br>2時間未満 | 72<br>100.0%  | 7<br>9.7%   | 33<br>45.8%  | 28<br>38.9%  | 4<br>5.6%   | 0<br>0.0%  | 0<br>0.0%  | 0<br>0.0% |
|                  | 2時間以上<br>3時間未満 | 33<br>100.0%  | 2<br>6.1%   | 9<br>27.3%   | 15<br>45.5%  | 4<br>12.1%  | 2<br>6.1%  | 1<br>3.0%  | 0<br>0.0% |
|                  | 3時間以上<br>4時間未満 | 28<br>100.0%  | 1<br>3.6%   | 12<br>42.9%  | 10<br>35.7%  | 4<br>14.3%  | 1<br>3.6%  | 0<br>0.0%  | 0<br>0.0% |
|                  | 4時間以上<br>5時間未満 | 11<br>100.0%  | 1<br>9.1%   | 1<br>9.1%    | 7<br>63.6%   | 1<br>9.1%   | 0<br>0.0%  | 0<br>0.0%  | 1<br>9.1% |
|                  | 5時間以上          | 29<br>100.0%  | 3<br>10.3%  | 3<br>10.3%   | 5<br>17.2%   | 9<br>31.0%  | 5<br>17.2% | 4<br>13.8% | 0<br>0.0% |

#### ■ (クロス集計表) 中学生：スマートフォンの使用時間×就寝時間 ■

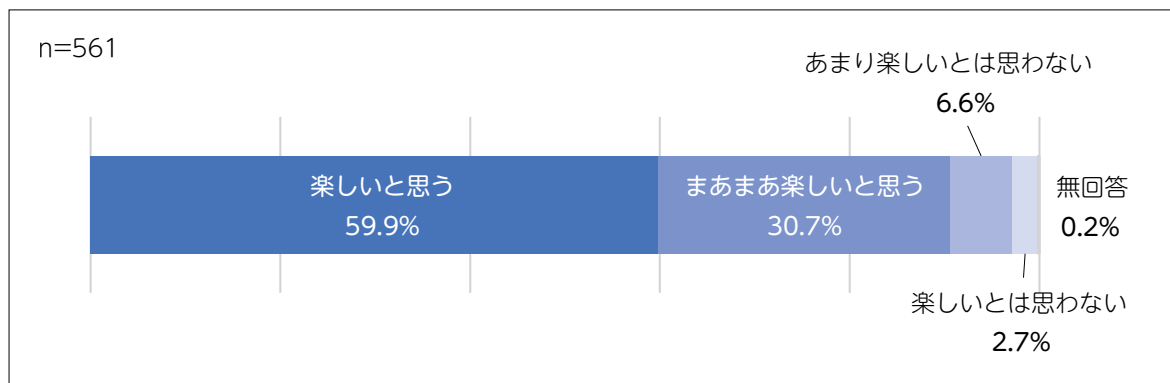
(人)

|                  |                | 合計            | 就寝時間       |             |              |              |             |            |            |
|------------------|----------------|---------------|------------|-------------|--------------|--------------|-------------|------------|------------|
|                  |                |               | 午後9時前      | 午後9時台       | 午後10時台       | 午後11時台       | 午前0時台       | 午前1時台      | 午前2時以降     |
| 全体               |                | 511<br>100.0% | 10<br>2.0% | 33<br>6.5%  | 178<br>34.8% | 174<br>34.1% | 82<br>16.0% | 22<br>4.3% | 12<br>2.3% |
| スマートフォンの使用時間 / 日 | 1時間未満          | 43<br>100.0%  | 1<br>2.3%  | 5<br>11.6%  | 19<br>44.2%  | 7<br>16.3%   | 7<br>16.3%  | 3<br>7.0%  | 1<br>2.3%  |
|                  | 1時間以上<br>2時間未満 | 129<br>100.0% | 4<br>3.1%  | 13<br>10.1% | 55<br>42.6%  | 46<br>35.7%  | 9<br>7.0%   | 1<br>0.8%  | 1<br>0.8%  |
|                  | 2時間以上<br>3時間未満 | 106<br>100.0% | 1<br>0.9%  | 6<br>5.7%   | 35<br>33.0%  | 42<br>39.6%  | 17<br>16.0% | 4<br>3.8%  | 1<br>0.9%  |
|                  | 3時間以上<br>4時間未満 | 81<br>100.0%  | 2<br>2.5%  | 4<br>4.9%   | 30<br>37.0%  | 29<br>35.8%  | 12<br>14.8% | 3<br>3.7%  | 1<br>1.2%  |
|                  | 4時間以上<br>5時間未満 | 43<br>100.0%  | 1<br>2.3%  | 0<br>0.0%   | 9<br>20.9%   | 16<br>37.2%  | 13<br>30.2% | 2<br>4.7%  | 2<br>4.7%  |
|                  | 5時間以上          | 58<br>100.0%  | 0<br>0.0%  | 0<br>0.0%   | 8<br>13.8%   | 17<br>29.3%  | 19<br>32.8% | 8<br>13.8% | 6<br>10.3% |

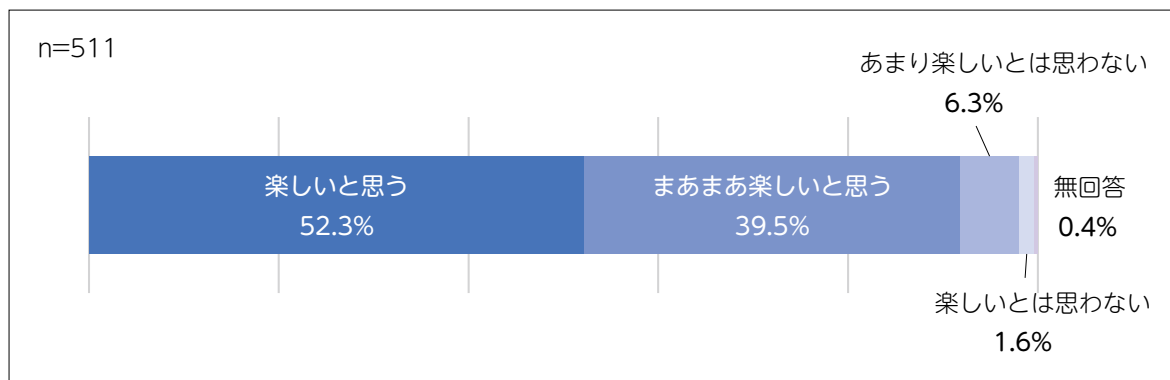
### (5) 今の生活に対して楽しいと感じるか

「楽しいと思う」と、「まあまあ楽しいと思う」を足し合わせた小学生の割合が90.6%、中学生で91.8%となっており、9割以上の小中学生が今の生活を楽しいと感じています。

#### ■小学生：今の生活に対して楽しいと感じるか■



#### ■中学生：今の生活に対して楽しいと感じるか■

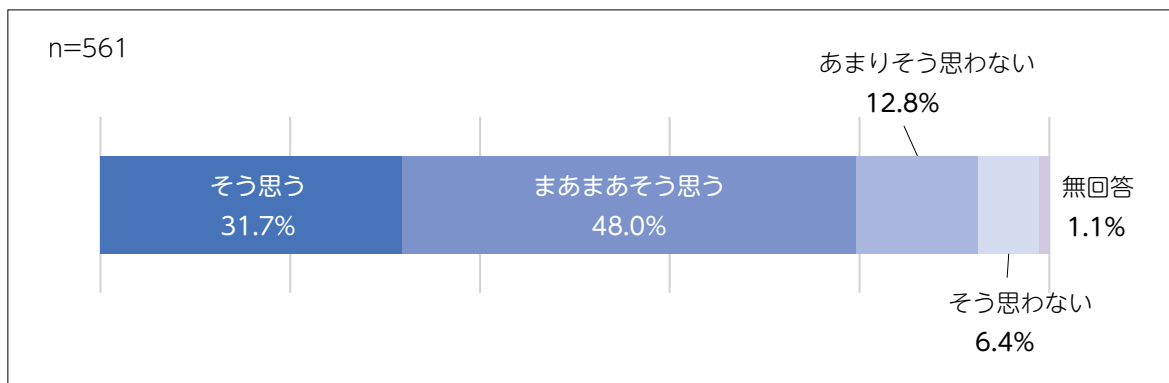




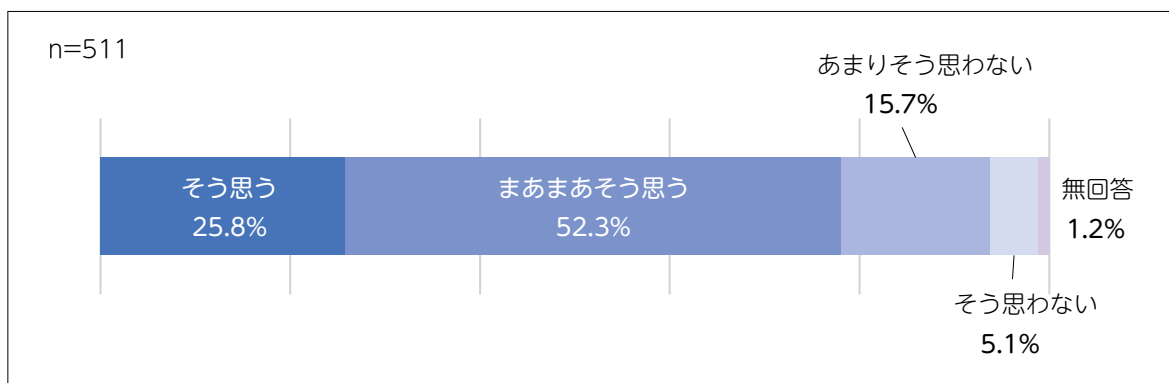
## (6) まわりの人から認められていると思うか

「そう思う」と「まあまあそう思う」を足し合わせた小学生の割合が79.7%、中学生で78.1%となっており、8割弱の小中学生がまわりの人から認められていると感じています。

### ■小学生：まわりの人から認められていると思うか■



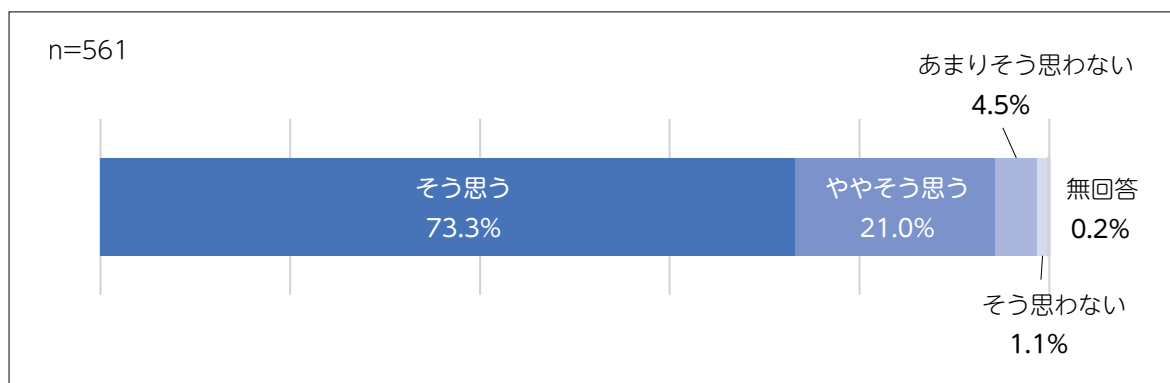
### ■中学生：まわりの人から認められていると思うか■



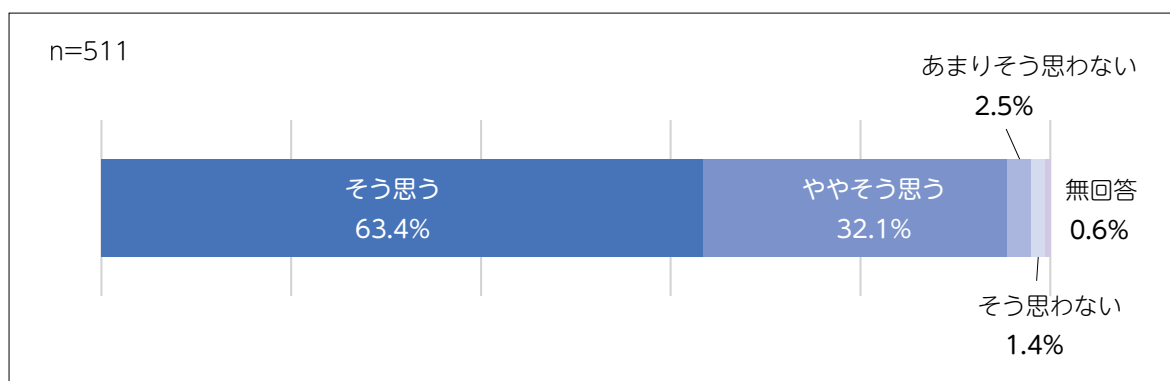
## (7) 和光市は暮らしやすいか

「そう思う」と「ややそう思う」を足し合わせた小学生の割合が94.3%、中学生で95.5%となっており、9割以上の小中学生が和光市は暮らしやすいと感じています。

### ■小学生：和光市は暮らしやすいか■



### ■中学生：和光市は暮らしやすいか■





## 2. 若者調査

### アンケート結果の見方

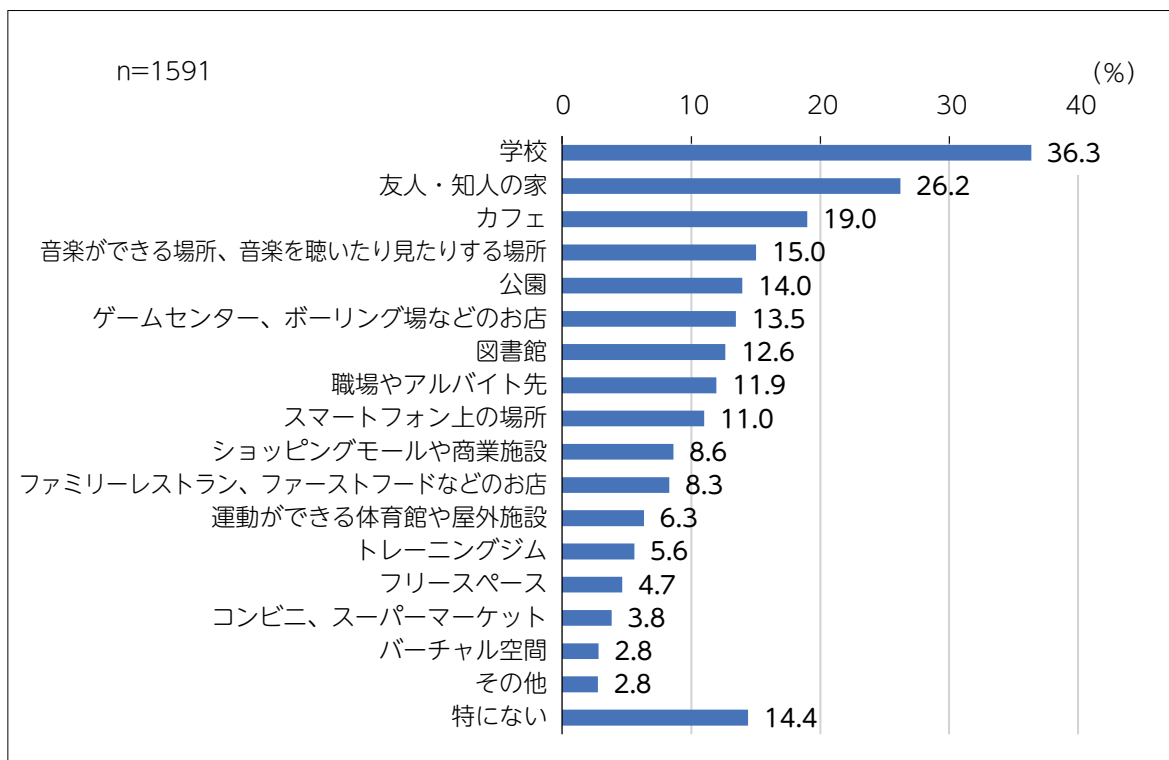
- 比率は全て百分率（％）で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出しています。したがって、合計が100%を上下する場合があります。
- 基数となるべき実数は“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出しています。
- グラフや図表のタイトルに【複数回答】とあるものは、1人の回答者が2つ以上の回答を出しても良い設問の回答結果です。したがって、各回答の合計比率は100%を超える場合があります。

### （1）自宅以外で居心地が良い場所はどこか

アンケート調査結果では、自宅以外で居心地がいい場所として、「学校」（36.3％）が最も高い割合を占めており、「友人・知人の家」（26.2％）、「カフェ」（19.0％）等がこれに続いています。

その他、「音楽ができる場所、音楽を聴いたり見たりする場所」（15.0％）、「公園」（14.0％）、「ゲームセンター、ボーリング場等のお店」（13.5％）、「図書館」（12.6％）、「職場やアルバイト先」（11.9％）、「スマートフォン上の場所」（11.0％）が回答者の1割以上から支持されており、回答者にとって居心地のいい場所は多様となっている一方、「特にない」が14.4％となっています。

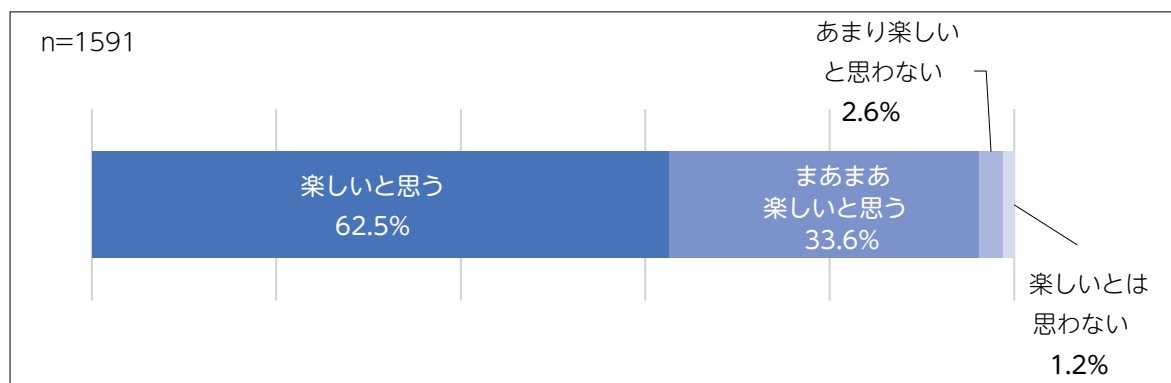
#### ■自宅以外で居心地が良い場所はどこか【複数回答】■



## (2) 今の生活に対して、楽しいと感じるか

「楽しいと思う」と「まあまあ楽しいと思う」を足し合わせた回答者の割合が96.1%を占めており、大半の若者が今の生活を楽しいと感じています。

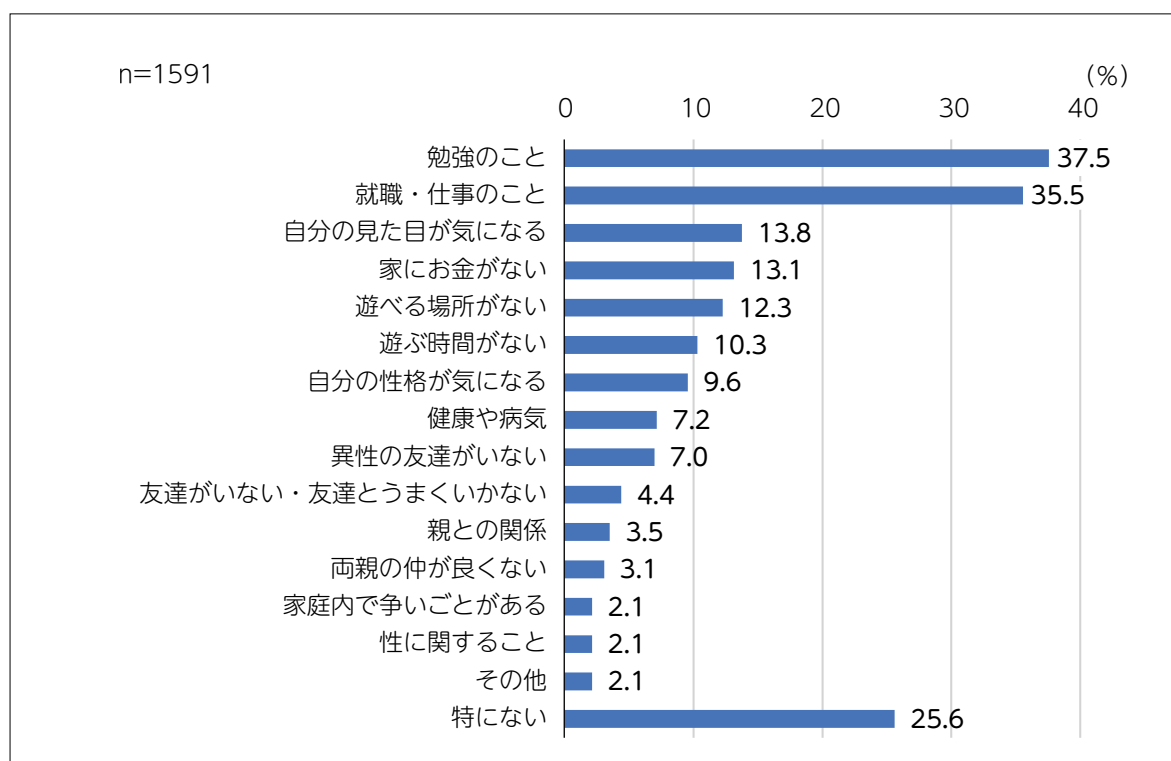
■今の生活に対して、楽しいと感じるか■



## (3) 今悩んでいること

今悩んでいることとして、「勉強のこと」(37.5%)、「就職・仕事のこと」(35.5%)が高い割合を占めており、「自分の見た目が気になる」(13.8%)、「家にお金がない」(13.1%)、「遊べる場所がない」(12.3%)等がこれに続いています。

■今悩んでいること【複数回答】■



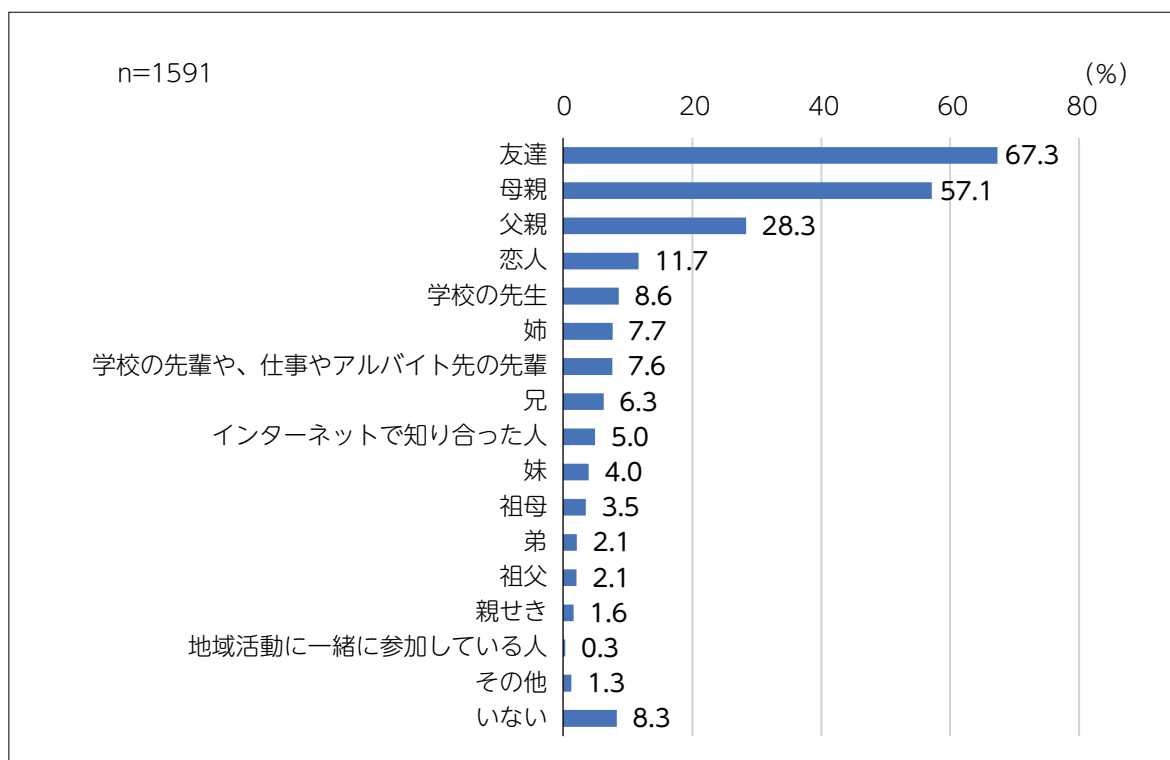


#### (4) 悩みを相談する人

悩みを相談する人としては、「友達」(67.3%)、「母親」(57.1%)が高い割合を占めており、「父親」(28.3%)がこれに続いています。

一方、「いない」と回答した割合は8.3%となっており、若者を孤立させない取組が求められます。

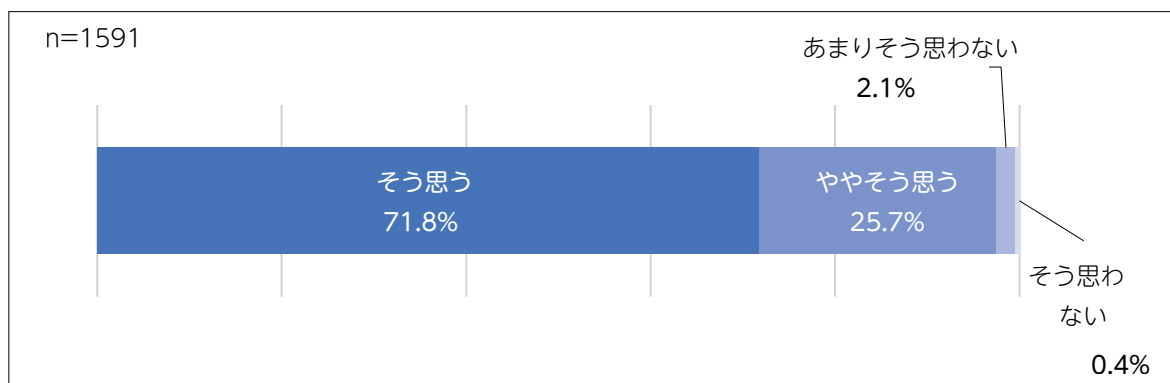
■悩みを相談する人【複数回答】■



#### (5) 和光市は暮らしやすいと思うか

「そう思う」と「ややそう思う」を足し合わせた回答者の割合が97.5%を占めており、大半の若者が和光市は暮らしやすいと感じています。

■和光市は暮らしやすいと思うか■



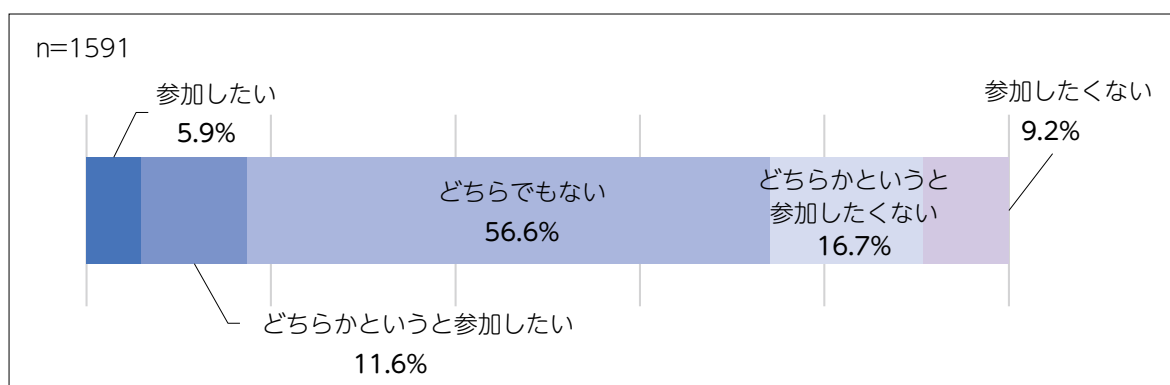
## (6) 市の事業や地域活動等への参加意向

「参加したい」と「どちらかというに参加したい」を足し合わせた回答者の割合が17.5%である一方、「どちらかというに参加したくない」と「参加したくない」を足し合わせた回答者の割合が25.9%となっています。

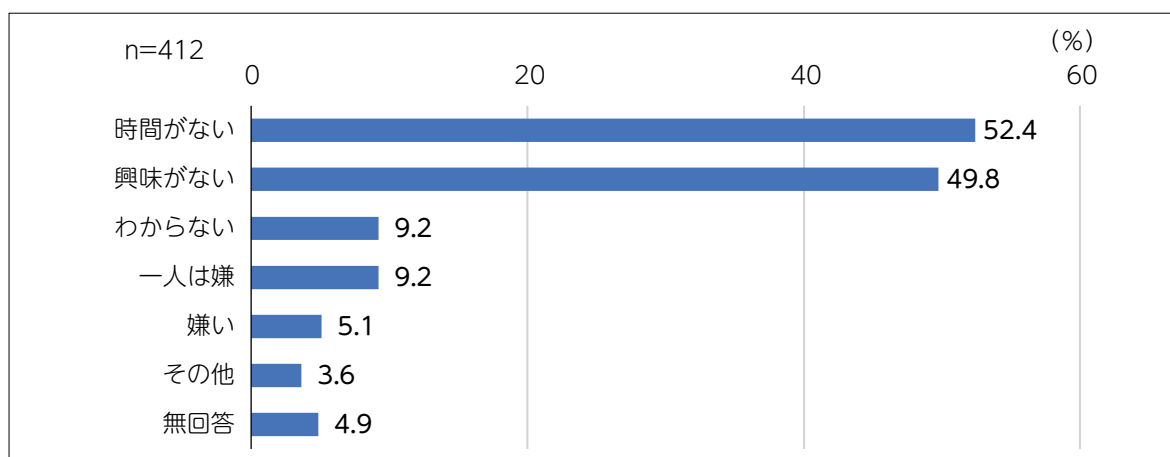
また、「参加したくない」と答えた回答者に、市の事業や地域活動等に参加したくない理由を尋ねたところ、「時間がない」(52.4%)、「興味がない」(49.8%)が高い割合を占めていることがわかりました。

まちづくりや市の取組についての理解促進と、地域を支える若者世代が地域活動に積極的に参加できる環境づくりが必要です。

### ■市の事業や地域活動等に参加したいと思うか■



### ■市の事業や地域活動等に参加したくない理由【複数回答】■





## (7) こども・若者施策の推進にルール作り「こども・若者条例」等は必要か

「必要」と「どちらかという必要」を足し合わせた回答者の割合が67.2%である一方、「どちらかという不要」と「不要」を足し合わせた回答者の割合が10.8%となっており、こども・若者施策の推進のためには、「こども・若者条例」のようなルール作りが必要とする回答が高い割合を占めています。

また、「どちらでもない」と答えた回答者の割合が22.0%と高くなっており、こども・若者施策推進に関連したルールの意義やその必要性を主体的に判断できるよう、こども・若者世代への理解促進が必要です。

### ■こども・若者施策の推進にルール作り「こども・若者条例」等は必要か■

